



争
争

笑ってさえいれば
いつかきつと、...

子どもには
生きる権利があり、
私たちには、
それを守る義務が
あります。

この世の中に、とれだけの子どもが
大人の犠牲になり欲望の捌け口になっているのだろう。
この物語は、実話を元にしたフィクションです。
〈監督 うみのはるか〉

平成30年度に全国212ヶ所の児童相談所が
児童虐待相談した件数は約16万件に及びます。
しかし、この件数は公に報告された件数でしかありません。
〈厚生労働省HPより〉

静寂

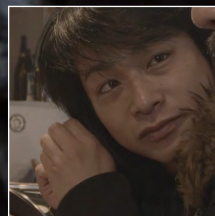
静寂<せいじゃく> あらすじ

義理の父から繰り返される性的虐待。
逃げる事が出来なくて母へ、その事実を告げようとするが受け入れて貰えず、
ひとりで抱えて生きていた やよい。
義理の父親が借金のあけく娘を風俗へ売る。
そこで出会ったのがみつるであった。
みつるも辛い過去を抱えて生きていたのでやよいの力になりたく、
自分の育った環境へ導く事になりそこで彼女が見つけたのは、
ひとすじの光であった。

あなたは事実に耳を塞ぎますか？

心も身体も傷つけられ、孤独と虚無感に生きる事しかできない境遇にある時、それをどう乗り越え再起できるのか、その答えがここにある。やよいが最後に見つけた希望の場所。それは、ただ楽観な安住の地ではない。人が人として他人を大切に寄り共に生きていく共存の地、本当の家族。人間はどんな環境にあっても強く生きていく力があり、その人間にしかない光と輝きがある。

<コメンテーター長嶺さん>



笑ってささいれば
じっかきつと...

争い 静寂

この世の中に、とれだけの子どもが
大人の犠牲になり欲望の捌け口になっているのだろう。

この物語は、実話を元にしたフィクションです。
〈監督 うみのはるか〉

子どもには
生きる権利があり、
私たちには、
それを守る義務
があります。

平成30年度に全国212ヶ所の児童相談所が

児童虐待相談した件数は約16万件に及びます。

しかし、この件数は公に報告された件数でしかありません。

〈厚生労働省HPより〉

山下真央子 海道力也 藍海斗 徳丸新作 監督 うみのはるか

あなたは事実を耳を塞ぎますか？



静寂<せいじゃく> あらすじ
義理の父から繰り返されるDV(性的虐待)。
父から逃げる事が出来ずに、母に事実を告げるも受け入れて貰えず、
ひとりで悩み生きている やよい。
父は借金の肩代わりに娘(やよい)を風俗に入れる。
そこで出逢う、みつる。
みつるも辛い過去を抱え生きてきた、
同じ辛い想いをする やよいの力になりたい、
みつるの育った環境へ導く事に。
そこで彼女が見つけたのは、ひとすじの光であった。



静寂



心も身体も傷つけられ、孤独と虚無感に生きる事しかできない境遇にある時、それをどう乗り越え再起できるのか、その答えがここにある。やよいが最後に見つけた希望の場所。それは、ただ楽観的な安住の地ではない。人が人として他人を大切に寄り共に生きていく共存の地、本当の家族。人間はどんな環境にあっても強く生きていく力があり、その人間にしかない光と輝きがある。<コメンテーター長嶺さん>